

豊能町公共施設再編整備ワークショップ

第2回 東地区ニュースレター

開催日：令和6年9月8日（日） 会場：豊能町役場本庁2階会議室

令和6年9月8日（日）に第2回東地区定期ワークショップを開催しました。

第2回目となる今回は、『場』を考えよう！をテーマに、みなさんのお気に入りの場所やよく行く場所などを持ち寄り、公共施設を再編する際にどのような「場」がいいかについて、意見を出しあっていただきました。

第2回定期ワークショップテーマ

『場』を考えよう！

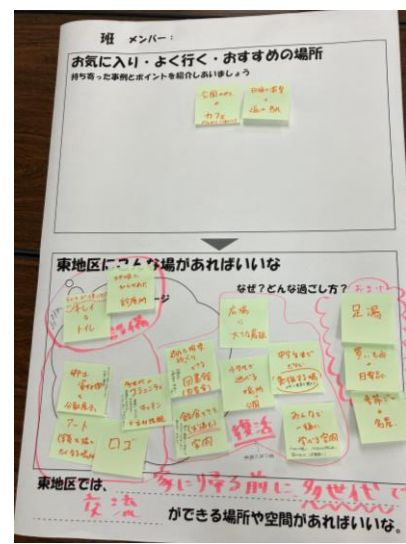
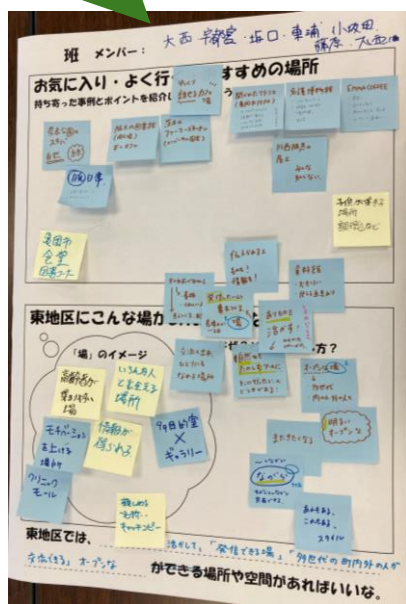
ワー
ク
内
容

- ①みんなのお気に入りの場所やよく行く場所を語ろう
- ②様々なシーンでの使い方や過ごし方を考えながら東地区でどのような「場」があればいいかを語ろう

当日の様子

それぞれ参加者の思いのこもった意見交換が行われました！

グループワークのとりまとめ！



お気に入り・良くいく・おすすめの場所

参加者のみなさまから、たくさんのお気に入り・おすすめの場所を紹介していただきました！

○伊丹市立図書館 こうくる

⇒自習室、図書館などが参考になるかと思いました。

○三田天然温泉 寿ノ湯

⇒図書コーナーでゆっくりできるスペースがあればと思います。

○開かれたアトリエ（亀岡市役所）

⇒食堂でもあり、ワークスペースとして、いろんな活用や多世代で利用できる。

○その他

・名護博物館（沖縄県名護市）、EMMA COFFE、箕面市立船場図書館、ファーマーズキッチン（ユニバーサル園芸）、奈良公園スターバックス、川西阪急屋上など

東地区にこんな場所があればいいな

思いのこもったたくさんの意見をいただきました！

昔にあった風景（場）の復活

○広場に大きな屋根

○中学生までだけと勉強する場

⇒子どもの意見を聞きたい

○小学生で遊べる場所＋公園

○適度な規模ゆっくりできる図書館（自習室）

⇒自習する場が本当でない

○飲食できる（お湯も）空間

⇒昔は道路にいすを出して、飲んだり、将棋したり、温かい、お節介があった

○みんなで一緒に学べる空間

⇒縦わりで仲良く、勉強の教え合いなど昔からあった（図書館で）

交流・出会い・発信の場

○高齢者が集まりやすい場所

○いろいろな人と出会える場所

○交流もでき、ひとりにもなれる場所

○モチベーションを上げる場

○オープンな場（多世代、内の人、外の人）

○情報が得られたり、情報を発信したい人が集まる場所

⇒診療所や老人福祉センターなどそれぞれの目的や機能を有する施設がなく、いろいろな人が出会い、交流できる施設がないから

アイデア・活用

○子どもが使いやすいキレイなトイレ

⇒案外子どもが汚いのは嫌がる

○地域に開かれた診療所

○郷土資料館の分散展示や道具を活かす場

○多世代のコミュニティキッチン

○アート（写真を撮りたくなる場所）、ロゴ

○ありものを活かす場

○自然を楽しむツールになる場

とりまとめ

東地区では、

○家に帰る前に多世代で交流

○人や自然を活かして、「発信できる場」「多世代の町内外の人が交流できる」オープンな

（ができる）場所や空間があればいいな。